

情報セキュリティ基本方針

【基本理念】

一般財団法人 首都圏不燃建築公社(以下、「公社」といいます。)は、お預かりするお客様の情報資産並びに公社の事業遂行にかかわる情報資産の適切な取扱いおよび安全管理に取組むことが重要な社会的責任と認識しております。この責任を果たしていくため、情報セキュリティマネジメントシステムを確立し、実施し、維持し、継続的に改善します。そして全社をあげて以下に掲げる情報セキュリティ基本方針に従い情報資産の保護に努めてまいります。

【基本方針】

1. 情報セキュリティの目的

公社は、情報セキュリティマネジメントシステムの運用を適切に実施することにより、「情報の漏えい」、「改ざん」、「盗難」等の情報セキュリティ事故を未然に防止し、お客様ならびに社会との信頼関係を築くことを情報セキュリティの目的とします。

2. 法令及び規制等の遵守

公社は、個人情報保護法及び情報セキュリティに関連する法令、規制及びお客様との契約事項を遵守します。

3. 維持管理体制

公社は、情報セキュリティ管理体制として、情報セキュリティマネジメントシステムに定義する体制を構築し、情報資産の適正な管理を実施します。

4. 情報セキュリティに関する教育、訓練

公社は、情報セキュリティの重要性を全役職員が理解し、適切な取扱いを実施するよう、定期的な教育・訓練を実施します。

5. 定期的な見直しと継続的な改善

公社は、構築した情報セキュリティマネジメントシステムを定期的に見直し、継続的な改善を図ります。

施行日:2022年1月1日

一般財団法人 首都圏不燃建築公社

理事長 荒川光弘